

令和 8 年度沖縄国際物流拠点産業集積地域内施設指定管理者制度運用委員会
におけるモニタリングの検証結果について（令和 7 年度実績分）

1. 施設名：沖縄国際物流拠点産業集積地域那覇地区
2. 開催日時：令和 8 年 7 月 31 日（金）午後 2 時から午後 3 時まで
3. 開催方法：対面（県庁 14 階商工労働部会議室）及び Web 会議アプリケーション「Zoom」を使用した Web 会議
4. 出席者：委員 6 人中 5 人出席
（会長）沖縄国際大学 経済学部教授 島袋 伊津子
（委員）浦添商工会議所 中小企業部部長 新垣 直美
（委員）双日ロイヤルインフライトケイタリング株式会社 沖縄工場長 金澤 広之
（委員）I-PEX 株式会社 沖縄イノベーションセンター主任 金ヶ江 優太
（委員）MRO Japan 株式会社 事業推進部総務課長 井口 秀策
（事務局）商工労働部企業立地推進課
（指定管理者）株式会社沖縄ダイケン
5. 検証事項：沖縄国際物流拠点産業集積地域那覇地区（令和 7 年度実績）に係るモニタリングの実施結果
6. 検証内容
 - (1) モニタリングは適正に行われているか。
 - (2) 指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか。
 - (3) 利用者アンケートや苦情に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか。
7. 検証方法
 - (1) 事務局によるモニタリングの実施結果の報告
 - (2) 委員からの質疑・意見
8. 検証結果
 - ・ 沖縄国際物流拠点産業集積地域那覇地区のモニタリングは適正に行われ、指定管理者に対する県の指導・助言、利用者アンケートや苦情に対する指定管理者及び県の対応は概ね適切に行われている。

9. 主な質疑・意見

(委員)	様々な相談に対して、いつも迅速に対応いただいて感謝している。今後も引き続きよろしくお願いしたい。
(委員)	保安警備費が支出で最も高い項目となっていますが、監視・防犯カメラ導入による経費削減等が必要なのかと感じた。
(事務局)	監視・防犯カメラについては近年、AI の活用による解析技術の向上などもあることから、警備機能や入居者利便性の維持、導入費用なども考慮し、設置を検討していきたい。
(委員)	収支のマイナス状況に関し、県の方で、人件費高騰等を考慮した対応策を行っているのか。
(事務局)	昨今の人件費高騰を考慮して、令和7年度末と令和8年度に指定管理料の増額改定を行った。また、指定管理料は県共通の基準で算定していることから、取りまとめを行っている県の総務部へ状況を伝え、適宜対応したい。
(委員)	1号棟は入居者がすべて退出しているため、設備管理費用等を縮小して予算立てを行った方がいいと感じた。
(事務局)	令和8年4月からは、その部分を盛り込み契約を見直している。今後も1号棟は必要最低限の管理をしていきたい。

10. 会議の公開状況：公開